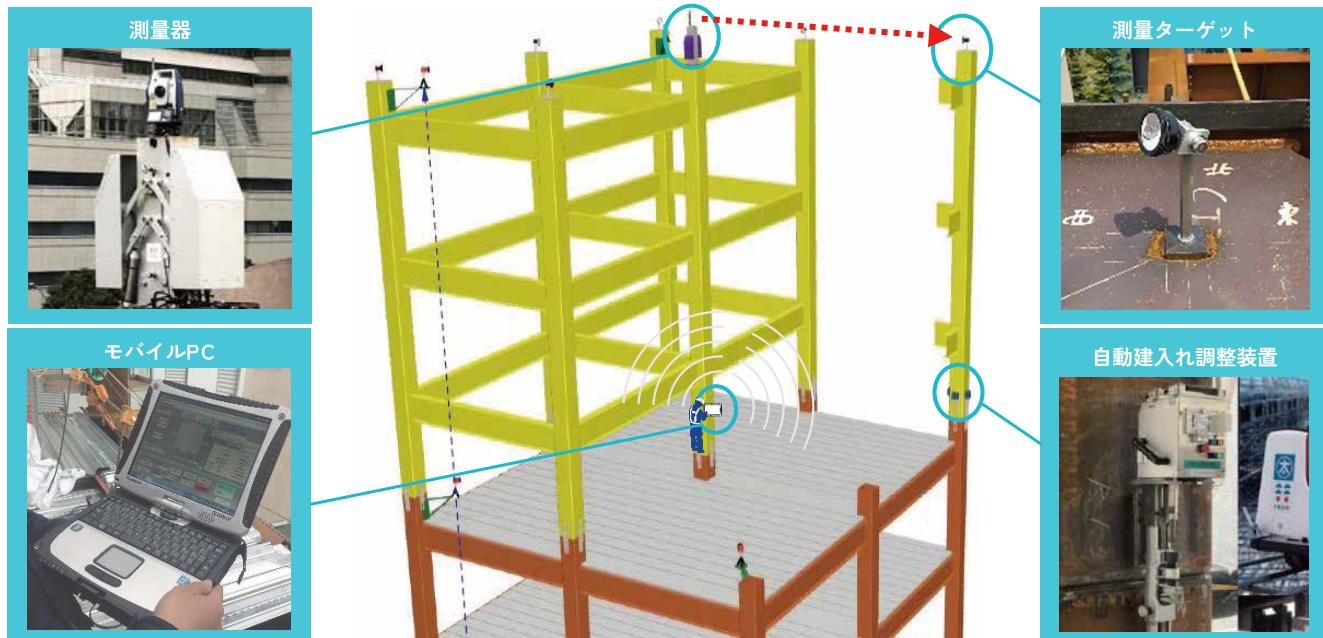


## 鉄骨工事自動化 一建設現場の生産性向上一

鉄骨柱の自動計測・建入れ調整システム、仮ボルト不要接合工法、タワークレーン3次元自動誘導システムを組み合せて、鉄骨工事を自動化し、生産性および安全性の向上を目指します。

### ■鉄骨柱の自動計測・建入れ調整システム



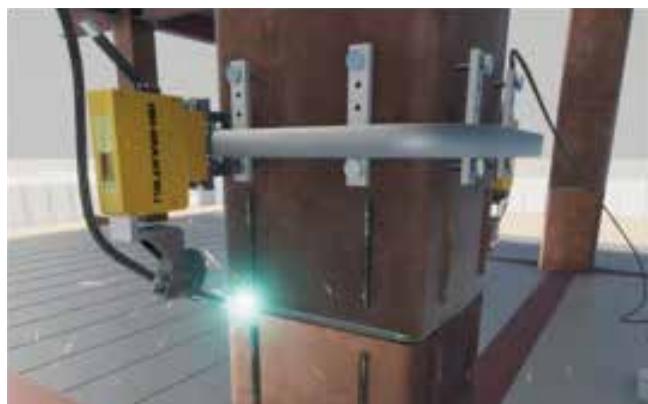
### ■仮ボルト不要接合工法



### ■タワークレーン3次元自動誘導システム



## 鉄骨柱の自動溶接



ビルの鉄骨柱の溶接作業は高度な技術を必要とする作業で人手不足の問題を抱えています。鉄骨柱を自動溶接することで、人手不足と品質のばらつきの解消を目的としています。

## 本設エレベーターの仮設利用で生産性向上と工期短縮を実現

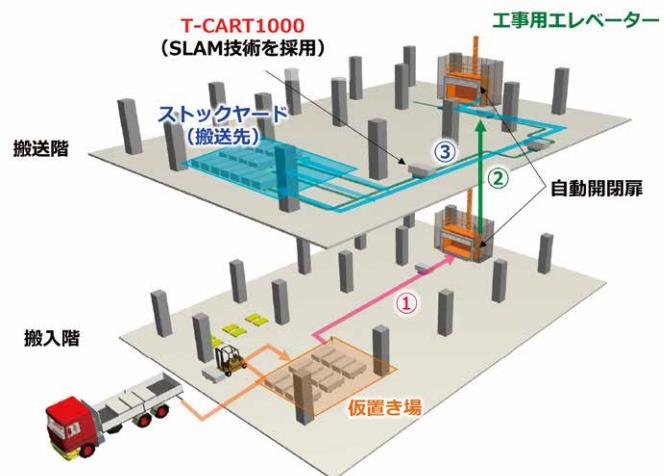
本設エレベーターを、建物の躯体工事段階から工事用の仮設エレベーターとして利用します。特に仕上げ工事段階の工期短縮等を目的としています。



## 垂直・水平自動搬送システム

### T-CART1000

工事用エレベーターと水平搬送AGV(T-CART1000)を連動させることにより、現場に資材を垂直・水平に自動搬送し、建設現場における搬送作業の生産性向上を実現します。

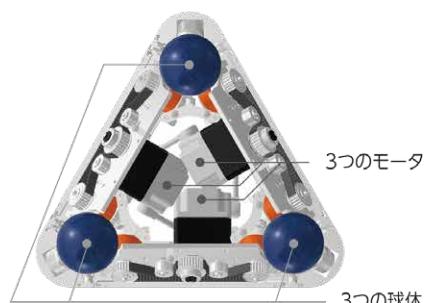


### 自律全方向型AMR

株式会社TriOrb(トライオーブ)と高い走破性を有し、精緻な位置決めが可能な移動プラットフォームであるTriOrb BASEを活用したAMRの共同開発を行っています。



コンセプトモデル



内部構造